

2011年の事業活動と業績

本書はソシエテジェネラルが作成した英文資料の翻訳です。
正確な内容については正文である英文の資料をお取り寄せの上、ご参照くださるようお願いいたします。

パリ、2012年2月16日

2011年通期決算：グループ当期純利益は24億ユーロ、一株当たり利益は3.20ユーロ

コア Tier 1 比率は9.0%^(a)、欧州銀行監督機構（EBA）が設定した2012年6月30日時点での目標値を達成

- 業務粗利益：256億ユーロ（前年比2.5%*減）
好調なフランス国内外のリテールバンキング業務、堅固なコーポレート&インベストメントバンキング部門の業績、シナジー効果のある事業活動の拡大
- ギリシャ（引当金：14億ユーロ）を除くリスク引当金：30億ユーロ（前年比21%減）
グループ引当率の引き上げ：不良債権引当率を76%へ引き上げ
- 銀行のバランスシートの改善策着手後の最初の重要な効果：コーポレート&インベストメントバンキング部門のバーゼルII基準のリスク調整後資産を13%削減
レガシー資産ポートフォリオへのエクスポージャーを161億ユーロ削減
- 経済活動と関係ない項目および経常外項目によるグループ当期純利益への影響：9億ユーロ^(b)の損失

2011年第4四半期決算：グループ当期純利益は1億ユーロ、バランスシートの削減および資本ベースの強化

- 経済活動と関係ない項目および経常外項目によるグループ当期純利益への影響：5億ユーロの損失
- GIIPS 諸国のソブリン債務へのエクスポージャーの継続的な削減、2012年1月31日時点の残余エクスポージャーは27億ユーロ

ギリシャ国債に対する引当率を75%へ引き上げ、2012年1月末時点の銀行勘定のギリシャ国債の正味エクスポージャーを3億700万ユーロへ削減

(a) 欧州銀行監督機構（EBA）のバーゼル2.5基準（自己資本規制（CRD）3を取り入れたバーゼルII基準）を適用

(b) 経済活動と関係ない項目：金融債務の再評価および銀行のローンポートフォリオのヘッジ

経常外項目：コーポレート&インベストメントバンキング部門のポートフォリオの売却を含む再編費用、コーポレート&インベストメントバンキング部門の1度限りの評価調整、のれんおよび保有株式の評価損

* グループ編成変更および為替相場の影響の変動を除いたベース

PRESS RELATIONS
SOCIETE GENERALE

LAETITIA MAUREL
+33(0)1 42 13 88 68
Laetitia.a.maurel@socgen.com

NATHALIE BOSCHAT
+33(0)1 42 14 83 21
Nathalie.boschat@socgen.com

RETAIL BANKING - SPECIALISED FINANCIAL SERVICES & INSURANCE - PRIVATE BANKING, GLOBAL INVESTMENT MANAGEMENT & SERVICES - CORPORATE & INVESTMENT BANKING

ASTRID BRUNINI
+33(0)1 42 13 68 71
Astrid.brunini@socgen.com

HELENE MAZIER
+33(0)1 58 98 72 74
Helene.mazier@socgen.com

SOCIETE GENERALE
COMM/PRS
758886 PARIS CEDEX 18
SOCIETEGENERALE.COM

A FRENCH CORPORATION WITH SHARE CAPITAL OF
EUR 970,099,988.75
552 120 222 RCS PARIS



SOCIETE GENERALE

2012年2月15日に開催されたソシエテ ジェネラルの取締役会において、当グループの2011年通期決算が承認された。2011年通期のグループ当期純利益は24億ユーロ（2011年第4四半期：1億ユーロ）となった。

当グループの資本力を強化するために、取締役会は定時株主総会において2011年の財務年度に関しては配当金を見送ることを提案すると決定したことを確認した。

2011年、経済・金融環境はユーロ圏の危機から多大な影響を受けた。債務過多にあるとの見解を背景とする先進国経済の政府に対する投資家の不信感、金融市場に著しい影響をもたらした。このような混乱かつ不透明な環境において、当グループは資本力の強化を最優先事項に据え、バランスシートの削減および慎重なポジションの管理を行った。その結果、欧州銀行監督機構（EBA）が設定した期日より6カ月前の2011年末に、当グループは9%のコアTier 1比率（自己資本指令3の影響を含む）を達成することができた。

2011年、当グループの事業活動からの経常収益は回復力を実証し、営業費用の伸びは抑制されていたが、非経済的項目および経常外項目（金融債務の再評価、ギリシャ国債のリスク引当金、のれんおよび保有株式の評価損、特に再編引当金）は2011年通期のグループ当期純利益に9億ユーロの損失をもたらした。ギリシャ国債のリスク引当金の修正再表示後では、リスク引当金は前年比の水準を下回った。

フランス国内ネットワーク部門は好調な商業活動およびSMCのクレディ デュ ノールへの順調な統合から恩恵を受け、2011年を通して良好な業績となった。アフリカおよび地中海沿岸地域での政情不安を受け軟調な1年のスタートを切った後、国際リテール バンキング部門は好調な基調で年末を迎えた。しかしながら、一部の欧州諸国（ギリシャ、ルーマニア）に対しては、引当金の積み増しを行った。その結果、フランス国内外のリテールバンキング業務は2011年の当グループの事業収益に61%寄与した。

コーポレート&インベストメント バンキング部門は市況の悪化を受け、下半期は厳しい展開となったものの、慎重なリスク管理方針の採用を継続した。リーダーとしての地位を維持する一方で、組成・販売業務間のシナジーの強化および希少資源（資本と流動性）の消費節減を目的としたビジネスモデルの見直しを行った。全体としては、コーポレート&インベストメント バンキング部門は2011年の当グループの収益に約22%寄与した。

資源の制約にも関わらず、専門金融サービス&保険部門の収益への寄与度は大幅に増加した（評価損の計上による影響を除く）。グローバル インベストメント マネジメント&サービス部門は非常に不利な市場環境の中、引き続き事業基盤を拡大した。

当グループの2011年通期決算に関して、会長兼CEOであるフレデリック・ウデアは次のように述べている。「主にユーロ圏内における深刻な信用危機を特徴とする極めて混乱とした1年において、ソシエテ ジェネラルは最優先事項を達成することができました。それは、欧州銀行監督機構（EBA）が定めた自己資本規制（9%）の達成（実際には期日より6カ月前に達成）、バランスシート構造の改善と同時に事業基盤を強化することでした。

新たな資本・流動性の制約に対応するために、当グループは変革を加速すると同時に、非常に厳格なリスク管理および費用削減方針により事業の収益力を維持しました。ソシエテ ジェネラルは数カ月間で、米ドルの流動性不足の高まりを克服し、資金ニーズを削減するために、コーポレート&インベストメント バンキング部門の資産売却を通して、バランスシートを大幅に縮小しました。また、当グループはフランス国内外のリテールバンキング業務の統合を推進し、新たな環境から最も影響を受けている業務を再編成しました。当グループは非常に慎重かつ保守的なリスク管理アプローチを実証しました。ギリシャ情勢の影響は、現地子会社のバランスシートの継続的な改善およびギリシャ国債の評価損の計上による影響を吸収することにより対処しました。GIIPS諸国のソブリン債務に対するグループ全体のエクスポージャーは約三分の二に削減されました。これらの業務上の調整を行うと同時に、当グループは事業を展開している様々な地域において、日常的にお客さまを支援することにより、引き続き経済に資金を供給するという役割を果たしました。

このような良好かつ確固たる実績に続き、当グループは継続的に安定かつ持続性のある事業基盤を拡大すると共に、2013年末までに求められる自己資本規制を達成できるものと確信しています。」

単位：百万ユーロ	2010年 通期	2011年 通期	増減	2010年 第4四半期	2011年 第4四半期	増減
業務粗利益	26,418	25,636	-3.0%	6,857	6,010	-12.4%
比較可能ベース*			-2.5%			-12.2%
営業費用	(16,545)	(17,036)	+3.0%	(4,440)	(4,401)	-0.9%
比較可能ベース*			+4.2%			0.0%
営業総利益	9,873	8,600	-12.9%	2,417	1,609	-33.4%
比較可能ベース*			-13.6%			-34.2%
引当金	(4,160)	(4,330)	+4.1%	(1,100)	(1,075)	-2.3%
営業利益	5,713	4,270	-25.3%	1,317	534	-59.5%
比較可能ベース*			-26.6%			-61.0%
連結調整勘定償却	1	(265)	NM	1	(65)	NM
当期純利益	3,917	2,385	-39.1%	874	100	-88.6%

	2010年	2011年
グループ税引き後 ROE	12.6%	7.5%

業務粗利益

2011年通期の当グループの業務粗利益は256億ユーロ（2011年第4四半期：60億ユーロ）と、前年の水準を僅かに（2.5%*減）下回った。

金融債務の再評価による影響の控除後では、業務粗利益は2011年通期で前年比5.9%減、2011年第4四半期で前年同期比20.7%減となった。

リテールバンキング業務、特にフランス国内ネットワーク部門は良好な業績となり、過去数四半期において見られた傾向が確認され、また、専門金融サービス&保険部門の利益寄与度は拡大した一方で、非常に不利な金融市場の状況下において、コーポレート&インベストメントバンキング部門およびグローバルインベストメントマネジメント&サービス部門は減益となった。

- **フランス国内ネットワーク部門**の2011年通期の業務粗利益は前年比3.7%増（PEL/CEL口座に係る引当金変動の影響の控除後）の81億6,500万ユーロとなった。2011年第4四半期では業務粗利益は20億5,400万ユーロと安定していた。2011年の大幅な増益は、SMCの順調な統合および好調な商業活動に下支えられている。
- **国際リテールバンキング部門**の2011年通期の業務粗利益は前年比1.8%増の50億1,700万ユーロとなった。ギリシャとルーマニアにおける景気の減速は、それ以外の地域の好調な進展により相殺され、全ての地域（ルーマニアを除く）において増益が確認された。また、地中海沿岸地域およびアフリカは、これらの地域での政治的な出来事を受け上半期は一時的に停滞したものの、再び成長に転じている。
- **コーポレート&インベストメントバンキング部門**の主力事業部門の2011年通期の業務粗利益は前年比15.5%減*の64億5,600万ユーロ（2011年第4四半期は前年同期比36.9%減*の11億7,900万ユーロ）となった。減益の要因としては、下半期に欧州のソブリン債務危機が著しい影響をもたらしたことが挙げられ、その結果、特に発行市場の活動水準は大幅に低下し、また、債券市場の強い不透明性や大幅な変動を受け流通市場の活動も減少した。第3四半期まで良好な活動水準を維持していた株式市場は、市場の出来高の減少を背景に、年末に向けて減速した。最後に、当グループは流動性ニーズの削減努力を行った結果、エクスポージャーおよび経常収入は減少した。

当部門のレガシー資産は2011年通期の業務粗利益に対して、4億7,600万ユーロの損失と、マイナスに寄与した。これは2011年第4四半期に米国の住宅ローン担保証券（RMBS）の

CDOに係るポジションとヘッジの評価パラメータの見直しを行い、業務粗利益に4億1,800万ユーロのマイナスの影響を与えたことが要因である。

当部門の2011年通期の業務粗利益は前年比22.5%*減の59億8,000万ユーロ、2011年第4四半期では6億5,500万ユーロとなった。

- **専門金融サービス&保険部門**の2011年通期の業務粗利益は前年比3.2%*増の34億4,300万ユーロ、2011年第4四半期では前年同期比1.5%*増の8億4,900万ユーロとなり、業績の回復や資本・流動性の消費という点において収益性の高い事業に目を向けたことをさらに実証している。保険業務では保険事業の堅固な成長が確認され、2011年通期の業務粗利益は前年比17.2%*増と、当部門の業務粗利益に6億ユーロ（2011年第4四半期は前年同期比16.9%*増の1億5,200万ユーロ）の寄与となった一方で、専門金融サービス業務の2011年通期の業務粗利益は前年比0.7%*増の28億4,300万ユーロ（2011年第4四半期は6億9,700万ユーロ）だった。
- **グローバル インベストメント マネジメント&サービス部門**の2011年通期の業務粗利益は前年比4.2%*減の21億6,900万ユーロとなった。第4四半期の業務粗利益への寄与は前年同期比18.2%*減の5億ユーロだった。全体では、当部門の業務粗利益は市況による影響を受けており、特にアセットマネジメント事業の減益が顕著で、成功報酬手数料は前年の水準を下回った。プライベートバンキング事業はある程度の回復力を見せ、2011年通期の業務粗利益は前年比6.1%*増となった。

金融債務の再評価による影響は、2011年通期は11億7,700万ユーロの利益（前年は4億2,700万ユーロの利益）となった。2011年第4四半期の認識されている金融債務の再評価による影響は7億ユーロの利益（前年同期は1億6,000万ユーロの利益）で、年末の信用市場における緊張を反映している。

営業費用

2011年通期の営業費用は170億ユーロだった。これには2億3,000万ユーロの事業再編引当金、および2011年における8,400万ユーロの英国およびフランスにおいて課せられているシステミックリスクに対する銀行税が含まれている。これらの項目の修正再表示後では、営業費用は総じて安定していた（絶対ベースで前年比1.1%増）。

2011年第4四半期の営業費用は44億ユーロだった。2011年第4四半期に計上した事業再編コストおよびシステミックリスクに対する銀行税の修正再表示後では、前年同期比6.2%減（同5.4%*減）となった。

営業利益

当グループの2011年通期の営業総利益は86億ユーロ（前年：99億ユーロ）となった。2011年第4四半期では16億ユーロ（前年同期：24億ユーロ）となった。

2011年通期の**リスク引当金**は43億3,000万ユーロ（前年：41億6,000万ユーロ）だった。ギリシャ国債の評価損の修正再表示後では、リスク引当金は34億4,000万ユーロと前年の水準を下回っていた（絶対ベースで17%減、子会社ゲニキに係る引当金控除後では21%減）。

当グループの2011年通期のリスク引当比率（ローン残高に占める割合で表示）は67bp^(a)と、前年から改善した。

^(a) 年率ベース、訴訟問題、期初時点での資産に係るレガシー資産およびギリシャ国債の評価損の計上による影響の控除後

- **フランス国内ネットワーク部門**の2011年通期のリスク引当比率は41bpと前年の水準（50bp）を下回るもので、予想に沿った水準だった。住宅ローンの損失率は低水準にとどまっている。
- **国際リテールバンキング部門**の2011年通期のリスク引当比率は177bpと、前年の196bpを下回った。国別の傾向の分析では、対照的な状況が示唆されている。リスク引当比率はロシアおよびチェコ共和国では前年比で大幅に低下した一方で、ルーマニアでは上昇しており、特に担保物件の再評価を受けた企業ローンポートフォリオにおいて顕著であった。ギリシャに関しては、厳しい経済環境を背景に、リスク引当金は増加を続け4億7,700万ユーロとなり、2011年12月末時点の不良債権引当率は75%まで引き上げられた。
- **コーポレート&インベストメント バンキング部門**の主力事業部門のリスク引当比率は11bp（前年：5bp）と依然として低水準にあり、ポートフォリオを基準とした引当金が増加した。レガシー資産のリスク引当金は4億2,500万ユーロ（前年：6億9,600万ユーロ）だった。
- **専門金融サービス部門**のリスク引当比率は、主に消費者金融事業および程度の差はあるものの設備ファイナンス事業双方において改善し、72bp低下して149bp（前年：221bp）となった。

さらに、2011年12月末時点の不良債権引当率は76%と、2010年12月末の72%から引き上げられた。

平均で額面価格の75%の引当率を用いると、2011年通期のギリシャ国債のリスク引当金は8億9,000万ユーロ（2011年第4四半期：1億6,200万ユーロ）となった。ギリシャ国債のリスク引当金はコーポレートセンターに計上されている。

当グループの営業利益は2011年通期は前年比26.6%*減の42億7,000万ユーロ、2011年第4四半期は前年同期比61.0%*減の5億3,400万ユーロとなった。

当期純利益

所得税（当グループの2011年の実効税率：30.9%、2010年：26.9%）および少数株主持分の控除後では、2011年通期の当期純利益は23億8,500万ユーロ（前年：39億1,700万ユーロ、39.1%減）となった。2011年第4四半期の当期純利益は1億ユーロ（前年同期：8億7,400万ユーロ）だった。

当期純利益の変動はコーポレート&インベストメントバンキング業務の収益の減少が一因ではあるものの、様々な経済活動と関係のないまたは経常外項目の影響も受けており、グループ当期純利益は8億5,300万ユーロ減少した。経済活動と関係のないまたは経常外項目の内訳は、金融債務およびローンポートフォリオに係るCDSヘッジの再評価（8億1,500万ユーロの利益）、ギリシャ国債の評価損の計上（合計で6億2,200万ユーロの損失）、再編費用（1億7,600万ユーロの損失）、のれんの評価損の計上および保有株式のキャピタルロス（3億6,000万ユーロの損失）、ポートフォリオの再評価および資産売却（5億1,000万ユーロの損失）となる。

当グループの税引き後ROEは2011年第4四半期は3.1%、2011年通期は6.0%となった。2011年通期のROTEは7.5%だった。超劣後債および永久劣後債に係る支払利息¹の控除後では、2011年通期の一株当たり利益は3.20ユーロだった。

¹ 2011年12月末時点の超劣後債および永久劣後債に係る税引き後支払い利息はそれぞれ2億7,300万ユーロおよび2,500万ユーロだった。2011年の税引き後キャピタルゲインおよび超劣後債の買戻しに係る未払い利息は2億7,600万ユーロだった。

2. グループの資本構成

2011年12月31日時点の当グループの株主資本は総額471億ユーロ¹および一株当たり純資産価値は54.57ユーロ（未実現キャピタルロスの0.93ユーロを含む）だった。2011年にソシエテ ジェネラルは4,550万株の自社株の買戻しを実施した。これには2011年8月22日に締結した流動性契約に基づき購入した3,640万株が含まれている。また同期間に、ソシエテ ジェネラルは3,640万株を売却しており、これには流動性契約を通して売却した3,510万株が含まれる。全体では、2011年12月末時点、ソシエテ ジェネラルは、トレーディング目的の保有分を除き、直接的および間接的に、株主資本の3.75%相当となる、2,910万株の自社株（900万株の金庫株を含む）を保有していた。また同時点において、ソシエテ ジェネラルは従業員に付与するストックオプションを賄うために750万株の購入オプションを保有していた。

2011年12月31日時点の、保険、デリバティブ、現先取引、調整勘定の控除後のバランスシートは総額6,360億ユーロと、2010年12月末の水準から190億ユーロ減少した。株主資本、顧客預金、中長期調達資金は5,170億ユーロ、すなわちバランスシートの約81%（2010年12月末：74%）を占めており、前年の水準（4,960億ユーロ）を僅かに上回る（3%増）の当グループの長期的な資金使途をカバーしている。

投資家、特に米国人投資家の不信感を受け、2011年の夏に米ドルの流動性は大幅に減少した。当グループの場合、米ドルの流動性の減少を受け、事業活動の迅速な適応および短期のリファイナンス ポジション、特に米国のマネーマーケット ファンド関連のポジションの削減を余儀なくされ、結果的に、2011年にソシエテ ジェネラルの現金残高に占める短期資産は350億ユーロ削減された。米ドル建流動性ニーズの削減努力は主にコーポレート&インベストメントバンキング部門に集中し、マーケットポジションの削減、相当額（131億ユーロ）のレガシー資産ポートフォリオの売却、米ドル建流動性を多く消費する事業活動の停止などを通して行われた。その結果、下半期にコーポレート&インベストメントバンキング部門の米ドル建流動性のニーズは約550億米ドル削減された。従って、2011年末時点では、当グループはもはや米国のマネーマーケット ファンドに流動性を依存していなかった。

流動性ニーズの削減努力に従い、2012年の中長期資金調達プログラムは総額100~150億ユーロと、2010年のプログラムに基づき調達された260億ユーロを下回るものだった。このプログラムは2011年に実施され、26億ユーロが事前調達されており、また、2012年2月13日時点、年初来で既に総額28億ユーロの債券が発行されている。

2011年12月31日時点の当グループのTier 1比率は10.7%（2010年12月末：10.6%）およびコア Tier 1比率は9.9%（2010年12月31日：8.5%）だった。規制要件および算出方式²を変更しない場合、Tier 1比率は大幅に改善した（1.4%の上昇）。

このTier 1比率の改善は、**資本力の強化や希少資源（資本と流動性）の厳格な管理の重要視**、および新規性の導入（2011年末：バーゼル2.5規制、2013年末：バーゼルIII規制）に伴う規制環境の変化を視野に入れた積極的なリスク管理を通じた、グループの変革に関連する2010年以降の努力を際立たせるものである。

- 取締役会が2011年に関して配当金の見送りを提案したことおよび2011年通期の収益（+49bp）、2010年の株式配当支払いおよび従業員向け増資の効果（+33bp）、第4四半期のハイブリッド債の買戻しによるキャピタルゲイン（+11bp）により、2011年に当グループの資本力は大幅に強化された。
- 同時に、ソシエテ ジェネラルのバーゼルII基準のリスク調整後資産は2011年12月31日時点で前年比3.2%減の3,242億ユーロ（2010年12月末：3,348億ユーロ）だった（全体のコア Tier 1比率への効果は+21bp）。これは主にレガシー資産の売却およびポートフォリオの

¹ この数値には主に(i)53億ユーロの超劣後債、9億ユーロの永久劣後債、(ii)7億ユーロの未実現キャピタルロスが含まれる

² 自己資本指令（CRD）3を除く

売却に加えて、コーポレート&インベストメント バンキング部門のマーケット ポジションの削減を反映したもので、全体ではレガシー資産残高は 30%³ および主力事業部門の残高は 10%³ 削減され、コア Tier 1 比率は 48bp 改善した。同時に、特にフランス国内ネットワーク部門のリスク調整後資産の 3%の増加に反映される通り、リテールバンキング業務のリスク調整後資産は 2%増加し、経済への資金供給を支援する努力を実証する形となった。専門金融サービス部門に関する資源の制約は消費者金融事業および設備ファイナンス事業において顕著で、2011 年にリスク調整後資産はそれぞれ 2%および 1%ずつ減少した。

これらの変更により、2011 年 12 月末に導入された新たなバーゼル 2.5 規制、および欧州銀行監督機構（EBA）が採用するコア Tier 1 比率の算出方法への移行（合計で 81bp の低下）による影響は相殺された。

欧州銀行監督機構（EBA）は金融機関に対して、2012 年 6 月 30 日までに最低でも 9%のコア Tier 1 比率（バーゼル 2.5 基準）を満たすことを要求しており、ソブリンリスクが高まれば最低値は引き上げられる可能性がある。ソシエテ ジェネラルのエクスポージャーの特性により、ソシエテ ジェネラルはこれらの追加的な要求から免除されている。

取締役会による 2011 年は配当金を見送る提案など、ソシエテ ジェネラルの資本力の強化やリスク調整後資産の管理努力により、EBA 方式に従い算出した 2011 年 12 月 31 日時点の**コア Tier 1 比率（バーゼル 2.5 基準）は 9.0%**と、期日より 6 カ月前に EBA の要件を達成した。

当グループはムーディーズより A1、S&P より A、フィッチより A+の格付けを付与されている。

³ 自己資本指令（CRD）3 を除く

3. フランス国内ネットワーク部門

単位：百万ユーロ	2010年 通期	2011年 通期	増減	2010年 第4四半期	2011年 第4四半期	増減
業務粗利益	7,791	8,165	+4.8%	2,055	2,054	0.0%
			+1.7%(a)			-0.2%(b)
営業費用	(5,058)	(5,248)	+3.8%	(1,378)	(1,358)	-1.5%
営業総利益	2,733	2,917	+6.7%	677	696	+2.8%
			+1.6%(a)			+2.2%(b)
引当金純繰入額	(864)	(745)	-13.8%	(219)	(237)	+8.2%
営業利益	1,869	2,172	+16.2%	458	459	+0.2%
当期純利益	1,233	1,428	+15.8%	302	302	0.0%

(a) PEL/CEL 関連控除後で比較可能ベース

(b) PEL/CEL 関連控除後

2011年はユーロ圏の危機が企業や預金者に不安を与えたが、フランス国内ネットワーク部門は営業活動の底力を発揮し、PEL/CEL 関連の影響を除く 2011年の業務粗利益を前年比 3.7%の増加とした。

市場への不信感が根強い中、2011年の預金残高は前年比 8.7%増の 1,343 億ユーロとなった。これは主に、Livret A と CSL 貯蓄口座（前年比 11.2%増）を筆頭とする規制貯蓄制度と、法人顧客の定期預金（同 11.5%増）の増加によるものだった。

グループは国内景気のでこ入りに積極的に関わる決意を表明しており、それが 2011年の貸出残高の 4.4%増となって現れた。法人顧客事業は、融資承認期間の最適化など、顧客満足度の改善をめざした措置も追い風となった。さらに、中小企業顧客向けでは定期口座関連に的を絞った営業努力が功を奏し、2011年第4四半期にはおよそ 33 億ユーロを獲得した。2011年の住宅ローン残高は、主に上期の営業好調を背景に 9.0%増加した。

2011年は、部門の人員を顧客サービスに多く動員したことから、事業基盤が大幅に強化された。部門傘下の 3 企業（ソシエテジェネラル、クレディ デュ ノール、ブルソラマ）の個人顧客数は前年比 2.3%増加し（2011年には数にして 24 万 3,000 人増）、年度末で 1,090 万人となった。

預貸率は2011年末に前年比5ポイント改善の127%となり、2年間で14ポイントの改善を示した。

フランス市場が減速する中、当部門の2011年の生命保険契約残高は6.3%増と、市場（2%増）を上回る伸びを記録した。

顧客サービスを最優先する方針の一環として、各支店での顧客受入態勢を改善し、顧客満足度を高めるため、ソシエテジェネラルの大型支店（顧客 100 万人以上）に iPad 端末が導入されている。これは、顧客の意見や感想を集めるために使い、各支店長が顧客の意見に耳を傾け、そのフィードバックに従って行動できるようにするためのサービスである。

財務実績は、この活発な営業活動に沿った内容となった。2011年の当部門の業務粗利益は 81 億 6,500 万ユーロだった。規制貯蓄の金利上昇による不利な金利効果に加え、規制貯蓄への影響もあったが、預金残高の伸び（特に Livret A 貯蓄口座）がこれを相殺し、利ざやはやは前年比 4.9%^(a)拡大した。サービスの手数料も前年比で 2.3%増加した。

SMC の統合コストに加え、コンバージェンス計画（当部門の個別企業間のシナジーを開拓）に基づいて投資を実施したものの、営業費用の増加幅を抑えたため（前年比 1.7%増）、グループの経費率は 2010年並みの水準に収めることができた（64.5%^(a)）。

^(a) PEL/CEL 関連の控除後

SMC のグループへの統合は大きな成果を上げた。SMC が 2011 年に計上した営業総利益は、前年比で 37.6%^(a)増加した。これは部門内で相乗効果が進んだことと、ソシエテジェネラルの事業インフラとシステムへの SMC の段階的統合によるものである。

当部門の 2011 年のリスク引当比率は、主に法人顧客のリスク引当の改善を背景に 13.8%低下した。

当部門の 2011 年のグループ当期純利益への寄与は、前年比 15.8%増の 14 億 2,800 万ユーロだった。

4. 国際リテールバンキング部門

単位：百万ユーロ	2010年 通期	2011年 通期	増減	2010年 第4四半期	2011年 第4四半期	増減
業務粗利益	4,930	5,017	+1.8%	1,257	1,339	+6.5%
比較可能ベース*			+0.1%			+3.4%
営業費用	(2,769)	(2,988)	+7.9%	(717)	(765)	+6.7%
比較可能ベース*			+6.8%			+4.9%
営業総利益	2,161	2,029	-6.1%	540	574	+6.3%
比較可能ベース*			-8.5%			+1.3%
引当金繰入額	(1,340)	(1,284)	-4.2%	(335)	(379)	+13.1%
営業利益	821	745	-9.3%	205	195	-4.9%
比較可能ベース*			-15.1%			-17.0%
当期純利益	492	325	-33.9%	104	75	-27.9%

国際リテールバンキング部門は、厳しい環境にもかかわらず 2011 年も営業活動が好調で安定した収益を記録し、再びその事業モデルの強さが実証された。中・東欧諸国は、経済成長率が予想を下回った。北部およびサハラ以南のアフリカでは、経済のファンダメンタルズは健全だったが、一部の国で政治環境の不安定さが目立った。

2011 年は主要指標が堅調に伸び、引き続き営業活動の活発さがうかがえた。貸出残高は前年末比で 4.7%*増の 678 億ユーロ、預金残高は同 3.7%*増の 686 億ユーロとなった。

地中海沿岸地域とサハラ以南のアフリカでは 2011 年中に 112 の支店が開設され、事業基盤が引き続き拡大した。地中海沿岸地域の貸出、預金残高はそれぞれ前年比 10.0%*増、3.9%*増と、好調な伸びを維持した。この勢いを背景に、2011 年に業務粗利益は 8.4%*増加した。年初早々一部の国で政治的事件が生じたものの、その後、経済活動が徐々に正常化したことが奏功した。グループでは、引き続き支店網の拡大と両地域での商品構成の最適化を進める計画である。特に、サハラ以南のアフリカでは、今後も革新的ソリューションを打ち出していく意向である。具体的には、共有のサービスセンターの拡大（西アフリカでの実施後）やモバイル ペイメント サービス（Yoban'tel）、他のアフリカ諸国向けの「バンク ライト」コンセプト（銀行サービスを受けにくい消費者向けの簡略化した銀行商品）などである。

ロシアでは、子会社のロスバンクと BSGV の法的統合によって誕生したユニバーサルバンクが、引き続き組織構造と事業モデルの再構築に取り組んだ。このため、事業統合と IT システムの移行関連のコストのほか、物価連動型賃金の上昇と社会保障負担金の増加を背景に、2011 年の営業費用は前年比 20.3%*増加した。両行の法的統合後の事業再編計画の一環として人員削減策が導入されたため、2011 年第 4 四半期に 300 人前後が退職した。2012 年末までに 2,000 人の削減をめざしている。

ギリシャを除く**中・東欧諸国**では、業務粗利益は 9.5%*増加した。一部の国では依然、景気が低迷しているものの、営業活動が健全なペースを取り戻したことを反映している。

ギリシャでは、グループは、業務インフラの調整策（2011 年は 196 人が退職、13 支店が閉鎖）と数四半期前に実施したリスク管理策を続行した。慎重な引当金繰入方針により、2011 年末の不良債権引当率は 75%に上昇した。

チェコ共和国では、コメルチニ銀行が貸出（2011 年には前年比 12.6%*増）、預金（2011 年には前年比 4.6%*増）とも良好な営業実績を維持した。このため、2011 年のグループ当期純利益への寄与は 2 億 6,200 万ユーロと、前年比 4.8%増加した。預貸収支は預金の大幅超過となった。

ルーマニアでは環境悪化に対応するため、グループはコスト削減策と並んで、融資承認の選別と引当金積み増しの方針を堅持した。営業費用を抑え込んだため、業務粗利益の減少とリスク引当の増加による営業利益の減少に一定の歯止めがかかった。その結果、2011年のグループ当期純利益への寄与は500万ユーロのプラスとなった。

こうしたことから、国際リテールバンキング部門の2011年の業務粗利益は50億1,700万ユーロと、絶対ベースで1.8%、比較可能ベースで0.1%*増加した。第4四半期の業務粗利益は、前年同期比3.4%*増の13億3,900万ユーロだった。

2011年の営業費用は29億8,800万ユーロで、前年比6.8%*の増加だった。主にロシアでの営業費用増と、地中海湾岸地域およびサハラ以南のアフリカでの事業拡大によるものである。

当部門の2011年の営業総利益は、前年比8.5%*減の20億2,900万ユーロだった。

当部門のリスク引当比率は177bpで、2010年の196bpから改善した。この改善は、リスク引当がルーマニアとギリシャで増加した半面、ロシアとチェコ共和国でそれ以上に減少したことが大きい。

当部門の2011年のグループ当期純利益への寄与は3億2,500万ユーロで、前年比36.5%*の減少となった。ギリシャの子会社のマイナス寄与（前年比2.9%減）を除外すると、寄与は6億7,300万ユーロとなる。

5. コーポレート&インベストメントバンキング部門

単位：百万ユーロ	2010年 通期	2011年 通期	増減	2010年 第4四半期	2011年 第4四半期	増減
業務粗利益	7,836	5,980	-23.7%	2,007	655	-67.4%
比較可能ベース*			-22.5%			-66.9%
ファイナンスおよびアドバイザー	2,744	2,315	-15.6%	757	403	-46.8%
グローバルマーケット(1)	5,021	4,141	-17.5%	1,137	776	-31.8%
レガシー資産	71	(476)	NM	113	(524)	NM
営業費用	(4,706)	(4,748)	+0.9%	(1,321)	(1,299)	-1.7%
比較可能ベース*			+3.6%			+0.6%
営業総利益	3,130	1,232	-60.6%	686	(644)	NM
比較可能ベース*			-60.2%			NM
引当金純繰入額	(768)	(563)	-26.7%	(270)	(94)	-65.2%
レガシー資産	(696)	(425)	-38.9%	(277)	(81)	-70.8%
営業利益	2,362	669	-71.7%	416	(738)	NM
比較可能ベース*			-71.2%			NM
当期純利益	1,730	635	-63.3%	311	(482)	NM

(1) うち「エクイティ」は2011年に23億7,900万ユーロ(2010年:24億6,600万ユーロ)、「債券・為替・コモディティ」は2011年に17億6,200万ユーロ(2010年:25億5,500万ユーロ)。

コーポレート&インベストメントバンキング部門(SG CIB)にとって2011年は、下期の金融危機の広がり、欧州の債務危機の深刻化、マクロ経済見通しの悪化が重なった1年だった。強い不透明感や投資家のリスク回避姿勢、流動性危機によって顧客主導の市場活動は徐々に減退し、年度末には史上最低水準に達した。こうした中、SG CIBは乏しい資源の消費を大幅に圧縮し(米ドルを中心とする借り換えニーズの減少、レガシー資産へのエクスポージャー圧縮、VaRの縮小)、資産売却プロセスとコスト調整計画の実施による構造改革を加速させることができた。2011年の業務粗利益は59億8,000万ユーロ(レガシー資産関連の4億7,600万ユーロのマイナス寄与を含む)で前年比22.5%*減、レガシー資産を除外すると同15.5%*減だった。

2011年のマーケット業務の業務粗利益は41億4,100万ユーロと、前年比16.9%*減だった(絶対ベースでは17.5%減)。2011年は、市場の各種指標の混乱と超低水準の出来高がエクイティ業務と債券・為替・コモディティ業務を直撃する厳しい環境であった。このため、SG CIBは市場リスクエクスポージャーを圧縮した(VaRは前年比28%減、市場ストレステストは同65%減)。

エクイティ業務の2011年の業務粗利益は23億7,900万ユーロと健闘し、前年比3.5%の減少幅にとどめた。年初の好調なスタートが寄与したほか、フロー商品、ストラクチャード商品とも事業基盤の競争力と底堅さを改めて実証した。下期は好ましくない市場環境(株価指数の落ち込み、高いボラティリティ、コリレーションの上昇、出来高の低迷)と短期ポジションの調整もあって、エクイティ業務の収益は低迷した。

2011年、SG CIBは「エクイティデリバティブの最も革新的な投資銀行」(『ザバンカー』誌、2011年10月)に選ばれた。また、ワラント市場(2011年の世界市場でのシェアは13.3%で首位)とETF(上場投信)市場(2011年末の市場シェア14.5%で欧州第3位)ではトップクラスを維持した。リクソーは、そのマネージドアカウントプラットフォームが2011年に「ベストマネージドアカウントプラットフォーム」(『ヘッジウィーク』誌、2011年3月、『HFMウィーク』誌、2011年6月)として4回にわたって賞を受賞したことから、特にオルタナティブおよびインデックス型投資における専門性の高さが改めて認知された。また、リクソーは欧州の「ベストETFプロバイダ」にも選ばれた(『ストラクチャードプロダクツ』誌、2011年11月)。

厳しい環境の中で、債券・為替・コモディティ業務の業務粗利益は前年比 31%減の 17 億 6,200 万ユーロと、業界全体のトレンドに沿った実績となった。2011 年においてマネーマーケット業務とストラクチャードプロダクツの業績は好調だったが、社債および金融機関債のマーケットメイキングの減少、および GIIPS（ギリシャ、イタリア、アイルランド、ポルトガル、スペイン）のソブリンリスク関連の損失によって相殺された。「FX All」電子プラットフォームの市場シェアは、2011 年に 0.7 ポイント拡大して 5.0%になった。

ファイナンス&アドバイザー事業の業務粗利益は 23 億 1,500 万ユーロと、前年比 12.9%*減だった（絶対ベースでは 15.6%減、資産処分の影響を除外すると 10%減）。これは、冴えない事業環境に加え、第 3 四半期から開始したレバレッジ削減（2011 年 12 月末の資産売却額は 60 億ユーロ）の影響が初めて現れた結果である。ストラクチャードファイナンス業務は、天然資源ファイナンスと欧州の輸出およびインフラファイナンスが寄与し、その底堅さを示した（前年比 1%減）。これに伴い、SG CIB は、合計投資額 110 億ユーロとなる 2 件の主要高速鉄道建設計画（LGV 南ヨーロッパ大西洋線、ブルターニュ ペイ ドラ ロワール線）のファイナンスに参加した。SG CIB は、2011 年 6 月に『トレードファイナンス』誌から 10 年連続で「ベスト エクスポート ファイナンス アレンジャー」を受賞したほか、「ベスト コモディティ ファイナンス バンク」（『トレードファイナンス』誌、2011 年 6 月）と「エナジー ファイナンス ハウス オブ ザ イヤー」（『エナジーリスク』誌、2011 年 5 月）も受賞した。また、SG CIB は 2 年連続で「フランスの株式および転換社債発行では首位のブックランナー」（トムソン ロイター-IFR）に、3 年連続で「ユーロ建て全社債で第 3 位のブックランナー」（トムソン ロイター-IFR）に選ばれるなど、債券、株式市場での地位を堅持した。

レガシー資産については、グループは下期に売却を加速させた。その結果、2011 年のレガシー資産残高は 161 億ユーロ減少した（売却が 131 億ユーロ、償却が 30 億ユーロ）。レガシー資産による業務粗利益への寄与は 4 億 7,600 万ユーロのマイナスだった（2010 年は 7,100 万ユーロのプラス寄与）。これは、米国の RMBS CDO の評価とモノライン保険会社のリスクに関わる調整により、2011 年第 4 四半期に業務粗利益が 4 億 1,900 万ユーロ減少したことによる。

当部門の 2011 年の営業費用は基本的に前年並みだった（絶対ベースで 0.9%増）。年度末に計上した事業再編費用（2 億 1,500 万ユーロ）を調整すると、2011 年にコスト調整計画の効果が出始めたことや賞与の大幅減少を背景に、営業費用は前年比 3.7%の減少となる。主力業務の経費率は、事業再編費用を除くと 69.3%だった。その結果、2011 年の当部門の営業総利益は 12 億 3,200 万ユーロだった。

2011年の主力業務の純リスク引当比率は、当部門の良好な信用リスク管理とポートフォリオの質の高さを反映して、引き続ききわめて低い水準だった（前年の5bpに対して11bp）。予想通り、レガシー資産のリスク引当は2011年には4億2,500万ユーロと、前年から38.8%*減少した。

当部門の第 4 四半期の業務粗利益は 6 億 5,500 万ユーロだった。また、営業費用は 12 億 9,900 万ユーロだった。第 4 四半期のグループ当期純利益への寄与は、4 億 8,200 万ユーロのマイナスだった（2010 年第 4 四半期は 3 億 1,100 万ユーロのプラス寄与）。

当部門の 2011 年の営業利益は 6 億 6,900 万ユーロだった（前年は 23 億 6,200 万ユーロ）。また、グループ当期純利益への寄与は 6 億 3,500 万ユーロだった（前年は 17 億 3,000 万ユーロ）。

6. 専門金融サービス&保険部門

単位：百万ユーロ	2010年 通期	2011年 通期	増減	2010年 第4四半期	2011年 第4四半期	増減
業務粗利益	3,539	3,443	-2.7%	876	849	-3.1%
比較可能ベース*			+3.2%			+1.5%
営業費用	(1,841)	(1,846)	+0.3%	(465)	(470)	+1.1%
比較可能ベース*			+9.8%			+7.0%
営業総利益	1,698	1,597	-5.9%	411	379	-7.8%
比較可能ベース*			-3.5%			-4.4%
引当金純繰入額	(1,174)	(829)	-29.4%	(265)	(213)	-19.6%
営業利益	524	768	+46.6%	146	166	+13.7%
比較可能ベース*			+50.4%			+20.1%
連結調整勘定償却	0	(200)	NM	0	0	NM
当期純利益	343	297	-13.4%	94	73	-22.3%

専門金融サービス&保険部門は以下の事業により構成されている。

- (i) 専門金融サービス事業（車両オペレーショナルリース・車両管理、設備ファイナンス、消費者金融）
- (ii) 保険事業（生命保険、個人保護保険、損害保険）

2011年通期の専門金融サービス&保険部門の業績は保険事業の強固さと資金調達活動の堅調な伸びを裏付けるものとなり、資源（資本と流動性）が制約される中で、収益性を改善させ、関連市場におけるリーダー的な地位を確固たるものとした。

車両オペレーショナルリース・車両管理事業では引き続き力強い伸びを達成し、2011年通期の車両管理台数は前年比9.0%¹増の917,000台となった。

2011年の設備ファイナンス事業の業況は良好に推移し、新規契約高（ファクタリングを除く）は前年比4.6%*増の78億ユーロとなった。新規契約の利ざやも健全な水準で維持された。2011年通期の契約残高（ファクタリングを除く）は前年比3.3%*減の185億ユーロとなった。

2011年の消費者金融事業は順調な回復を示した。新規貸出高は2010年を僅かに下回る1.9%*減の105億ユーロとなった。当事業では、より好調な自動車ローンに再び焦点を向かわせる戦略を継続させた。新規貸出の利ざやはよく持ちこたえ、2011年の消費者金融貸出残高は226億ユーロ（前年末比0.4%*増）となり安定的に推移した。

専門金融サービス事業の2011年通期の業務粗利益は、前年比0.7%*増の28億4,300万ユーロとなった。成長を後押しする投資と継続する事業戦略見直しを背景に、営業総利益は前年を下回る12億3,000万ユーロ（前年比8.5%*減）となった。2011年通期の経費率は56.7%であった。

専門金融サービス事業の2011年第4四半期の業務粗利益は、前年同期を下回る6億9,700万ユーロ（前年同期比1.3%*減）となった。営業総利益は前年比9.1%*減の2億9,000万ユーロとなった。当四半期の経費率は58.4%であった。

専門金融サービス事業の2011年通期のリスク引当は大幅に改善し、2010年の11億7,400万ユーロ（221bp）から8億2,900万ユーロ（149bp）に減少した。

2011年の保険事業はその好調さを実証した。特に下期は貯蓄事業には不利な環境となる中、生命保険の2011年通期の新規契約受入資金は4億800万ユーロの増加となった。個人保護保険の受取保険料収入は、主にロシアにおける大幅な業容拡大に牽引され、前年比27.6%*増となった。また、2011

¹ グループ編成変更の影響を除いたベース

年の損害保険事業も力強い業績を示し、（カード・小切手保険を除く）受取保険料収入は前年比9.5%の増加だった。

保険部門の2011年通期の業務粗利益は前年比17.2%*増の6億ユーロとなった。また、2011年第4四半期の業務粗利益は前年同期比16.9%*増の1億5,200万ユーロとなった。

専門金融サービス&保険部門の2011年通期の営業利益は前年比50.4%*増の7億6,800万ユーロとなった。また、2011年通期のグループ当期純利益への寄与は、消費者金融事業に関連する2億5,000万ユーロの評価損失が響き、前年の3億4,300万ユーロから2億9,700万ユーロに減少した。評価損失を除いた同部門の寄与は前年比59.5%増の5億4,700万ユーロであった。

当部門の2011年第4四半期の営業利益は1億6,600万ユーロ（前年同期比13.7%増）となった。評価損失を除いたグループ当期純利益への寄与は1億2,300万ユーロ（前年同期比30.9%増）であった。

7. グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門

単位：百万ユーロ	2010年 通期	2011年 通期	増減	2010年 第4四半期	2011年 第4四半期	増減
業務粗利益	2,270	2,169	-4.4%	606	500	-17.5%
比較可能ベース*			-4.2%			-18.2%
営業費用	(2,002)	(1,967)	-1.7%	(521)	(498)	-4.4%
比較可能ベース*			-1.5%			-5.3%
営業利益	261	189	-27.6%	78	13	-83.3%
比較可能ベース*			-27.9%			-83.3%
連結調整勘定償却	0	(65)	NM	0	(65)	NM
当期純利益	289	171	-40.8%	80	(45)	NM
プライベートバンキング	111	115	+3.6%	22	13	-40.9%
アセットマネジメント	111	99	-10.8%	46	18	-60.9%
SG SS およびブローカー	67	(43)	NM	12	(76)	NM

単位：十億ユーロ	2010年 通期	2011年 通期		2010年 第4四半期	2011年 第4四半期	
契約資産純受入額（期中）(a)	-11.7	4.6		1.9	-0.3	
運用資産残高（期末）(a)	172	176		172	176	

(a) リクソーが運用する資産およびアムンディを除く。

グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門は、以下の3事業により構成されている。

- (i) プライベートバンキング事業（ソシエテジェネラルプライベートバンキング）
- (ii) アセットマネジメント事業（アムンディ、TCW）
- (iii) ソシエテジェネラル セキュリティーズサービス（SGSS）、ブローカー事業（ニューエッジ）

2011年のグローバルインベストメントマネジメント&サービス部門の業績は強化され、困難な市場環境の中、顧客関連事業は満足の行く収益を計上した。プライベートバンキング事業の運用資産は847億ユーロと前年並みを維持し、契約資産受入額は23億ユーロの増加となった。2011年のセキュリティーズサービスは、クレディ スイスやLBO フランス ジェスティオン等と主要な資産運用委託契約を締結し、引き続きその好調さを立証した。不利な市場効果にもかかわらず、2011年末の預かり資産残高は（3兆3,270億ユーロで）2010年末並みの水準を維持した。また、当事業は「カスタディアン オブザ イヤー：フランス」（ICFA、2011年11月）に選出された。ニューエッジの2011年通期の市場シェアは11.5%（前年：12.1%）となり、首位の座を確保した。最後に、アセットマネジメント事業では、2011年通期のTCWの契約資産受入額は大幅に増加し（23億ユーロ増）、その回復を実証した。

市場の低迷と低金利が依然としてマクロ経済環境を特徴付けており、当部門の収益に悪影響を及ぼした。そのような背景から、当部門の2011年通期の業務粗利益は前年比4.2%*減（絶対ベースでは同4.4%減）の21億6,900万ユーロとなった。営業費用は19億6,700万ユーロ（1.5%*減）と前年比で減少を続け、営業効率の改善努力が奏功した。その結果、2011年通期の営業総利益は前年比24.9%*減の2億200万ユーロとなった。当部門の2011年通期のグループ当期純利益への寄与は、2010年通期の2億8,900万ユーロから1億7,100万ユーロ（のれん代の評価損を除くと2億3,600万ユーロ）に減少した。

当部門の2011年第4四半期の業務粗利益は前年同期比18.2%*減の5億ユーロとなった。同四半期の営業費用は前年同期の5億2,100万ユーロに対し4億9,800万ユーロとなり、前年同期比5.3%*減となった。営業総利益は前年同期の8,500万ユーロに対し200万ユーロであった。2011年第4四半期ののれん代の評価損を除くグループ当期純利益への寄与は2,000万ユーロ（前年同期：8,000万ユーロ）となった。

プライベートバンキング事業

全般的に市場が低迷する中、2011年のプライベートバンキング事業はその事業基盤を強固なものとした。2011年末現在の当事業の運用資産残高は847億ユーロ（2010年末：845億ユーロ）となった。2011年の運用資産は、年率で2.7%増となった23億ユーロの運用資産の流入に、6億ユーロの為替差益と4億ユーロの編成変更に関わるプラス効果が相まって、31億ユーロのマイナスの市場効果を相殺したため、全体的に安定推移する結果となった。ソシエテ ジェネラル プライベートバンキングは、8年連続で「ベストプライベートバンキング イン ウェスタン ヨーロッパ フォア イッツ オファァ イン ストラクチャード プロダクツ」（ユーロマネー プライベートバンキング サーベイ、2012年）に選出された。

当事業の業務粗利益は前年比6.1%増の7億6,200万ユーロとなった。2011年のプライベートバンキング事業の（経常外項目を除いた）利ざやは2010年の98bpに対し95bpとほぼ前年並みに保たれた。

営業費用は2010年を9.4%*上回る6億1,900万ユーロとなった。

その結果、2011年通期の営業総利益は1億4,300万ユーロ（前年：1億4,800万ユーロ）となった。

当事業の2011年第4四半期の業務粗利益は前年同期比9.7%*減の1億5,800万ユーロとなったものの、経常外項目の影響（収益を減少させた業務訴訟は終結）を除いたベースでは増加となった。営業費用は前年同期比4.9%*増の1億5,100万ユーロであった。コスト抑制策の効果が出始め、営業費用は2011年第3四半期比では4%減少した。営業総利益は700万ユーロとなり、グループ当純利益への寄与は1,300万ユーロとなった。

アセット マネジメント事業

2010年に確認され始めた上向きの業況からの恩恵を受け、TCWの2011年通期の契約資産純受入額は23億ユーロの増加となった。9億ユーロのマイナスの市場効果と29億ユーロの為替差益を加味した後の2011年12月末現在の運用資産残高は910億ユーロ（2010年12月末：870億ユーロ）となった。

業務粗利益は前年比24.6%*減の3億4,400万ユーロとなった。業務粗利益低下の主な要因となった特定業務の報酬制度の変更は、業務粗利益と営業費用に同程度のインパクトを与えたことから、営業総利益に影響を及ぼすことはなかった。営業費用は前年比22.1%*減の3億4,200万ユーロとなった。

その結果、2011年の営業総利益は前年の2,000万ユーロに対し200万ユーロとなった。

アムンディの2011年通期の寄与は2010年の1億ユーロに対し9,800万ユーロであった。

当事業の2011年第4四半期の業務粗利益は前年同期比32.5%*減の1億200万ユーロとなった。当四半期に終結した業務訴訟費用の計上があり、営業費用は9,900万ユーロ（前年同期比13.9%*減）となり、減少率は業務粗利益の減少率よりも小幅となった。その結果、営業総利益は300万ユーロ（前年同期：3,600万ユーロ）となった。2011年第4四半期のグループ当期純利益への寄与は1,800万ユーロ（前年同期：4,600万ユーロ）となり、その中で持分法に基づくアムンディの寄与は1,700万ユーロとなった。

ソシエテ ジェネラル セキュリティーズサービス（SGSS）、ブローカー事業（ニューエッジ）

2011年通期のセキュリティーズサービス事業とブローカー事業の業務粗利益は前年比2.6%*減の10億6,300万ユーロとなった。

セキュリティーズサービス事業は重要な資産運用委託の獲得に成功し、その業況は健全な伸びを示した。不利な市場効果にもかかわらず、預かり資産残高は前年並みの3兆3,270億ユーロとなり、一方で運用資産残高は前年比9.2%減の4,130億ユーロとなった。

変動の激しい市場環境の下、2011年第4四半期にニューエッジは12.1%の市場シェア（前年同期：11.9%）を維持した。セキュリティーズサービス事業とブローカー事業では、2011年の営業経費は10億600万ユーロとなり、継続的な営業効率改善策が奏功し、前年比の伸び率は1.5%*増と限定的となった。2011年の営業総利益は5,700万ユーロ（前年：1億ユーロ）となった一方、のれん代の評価損を除いた当事業のグループ当期純利益への寄与は2,200万ユーロ（前年：6,700万ユーロ）であった。

厳しい市場環境の中、2011年第4四半期の業務粗利益は前年比15.8%*減の2億4,000万ユーロとなった。営業費用は前年同期を7.1%*下回る2億4,800万ユーロとなった。その結果、当事業は800万ユーロの営業総損失を計上し、のれん代の評価損を控除したグループ当期純利益への寄与はマイナス1,100万ユーロとなった。

8. コーポレート センター

コーポレートセンターの2011年通期の営業総利益は、主に以下の要因を受け、6億2,300万ユーロの利益（前年：1億1,700万ユーロの損失）を計上した。また、2011年第4四半期の営業総利益は6億200万ユーロの利益（前年同期：1,800万ユーロの利益）となった。

- 当グループの2011年通期の金融債務の再評価額は、2011年第4四半期の7億ユーロの利益を含め11億7,700万ユーロの利益（前年は2010年第4四半期の1億6,000万ユーロの利益を含めて4億2,700万ユーロの利益）となった。2011年下期から金融債務の再評価は、当グループが市場で実施するリファイナンスの直近の状況と金融債務の残存期間を反映したモデルを用いて実施されている。
- 企業向けローンポートフォリオをヘッジするために使用した信用デリバティブ商品の2011年通期の再評価額は、2011年第4四半期の2,800万ユーロの利益（前年同期：1,200万ユーロの損失）を含めて6,600万ユーロの利益（前年：5,900万ユーロの損失）となった。
- 当グループの産業株ポートフォリオにおける2011年通期の評価損失引当金は7,200万ユーロとなった。2011年12月31日現在の国際財務報告基準（IFRS）に基づく産業株ポートフォリオの帳簿価格は4億8,000万ユーロであり、時価では5億7,000万ユーロであった。
- フランスおよび英国で導入された「システミックリスク」銀行税による2011年通期の損失は、8,400万ユーロであった。
- 当グループが保有するギリシャ国債に対するリスク引当については、2011年通期にギリシャのソブリン債リスクに対し8億9,000万ユーロの損失を計上した。2011年第4四半期への影響額は1億6,200万ユーロの損失となった。

9. 結論

2011年通期のグループ当期純利益は23億8,500万ユーロとなり、ソシエテ ジェネラルはそのユニバーサルバンキングモデルの堅固性に加えて、経済および規制上の新たな制約に適応する能力を実証した。

このような背景から、当グループは、2011年に直面したような急激な環境の変化に対しても極めて迅速に対応可能となる機動的なビジネスモデルの構築に向けて変革を加速化させてきた。2011年に実施した取り組みは、先行き不透明な2012年に直面しうる難題に当グループが立ち向かう体制を整えたことを意味する。当グループの焦点は引き続き、銀行のバランスシートを最適化し（限られた資源の割当とリスク管理）、顧客との関係強化を戦略の中心とすることで営業基盤の拡大を図り、全事業分野で当グループの強みを発揮する能力を高めることに当てられている。

このような観点に基づく当社の取り組みは既に効果を上げ始めており、当グループは欧州銀行監督機構（EBA）の新資本要件を予定より6カ月前倒しで満たすこととなった。

このことを根底に、当グループは、自己資本比率の継続的な改善とその収益力を駆使して、新バーゼルIII基準で算出する9%のコアTier 1比率を2013年末までには達成できると確信している。

2012年の財務情報開示日程

2012年 5月3日	2012年度第1四半期決算の発表
2012年 5月22日	年次総会
2012年 8月1日	2012年度第2四半期決算の発表
2012年 11月8日	2012年度第3四半期決算の発表

本文書にはソシエテジェネラルグループの目標・戦略に関する予測・意見が含まれています。これらの予測は、一般事項と特別事項（特別の定めのない限り、主に、欧州連合が採択している国際財務基準（IFRS）に準拠した会計原則・方法の適用、および既存のプルデンシャル規制の適用）の両方を含む、一連の前提に基づいています。

本情報は、特定の競争・規制環境下における複数の経済前提に基づくシナリオに則して作成されました。当グループは以下を行うことができない場合があります。
- 当グループの事業に影響をもたらす可能性のある全てのリスク、不透明要因またはその他要因を予測すること、およびそれらが当グループの業務に与える可能性のある影響を評価すること。

- リスクまたは複合リスクにより、実際の業績が本プレスリリースに記載されている予測とどの程度異なるかを正確に判断すること。

これらの予測は実現しない可能性があります。投資家の皆様におかれましては、本文書が提供する情報に基づいて投資上の決定をされる際には、当グループの業績に影響をもたらす可能性のある不透明要因やリスク要因を考慮されるようお願いいたします。

特に明記しない限り、ランキングは内部資料によるものです。

付属書類 1 : グループの主要指標 – 2011 年通期および第 4 四半期

1) 連結損益計算書

(単位 : 百万ユーロ)	通期				第 4 四半期			
	2010 年	2011 年	増減(%)		2010 年	2011 年	増減(%)	
業務粗利益	26,418	25,636	-3.0	-2.5(*)	6,857	6,010	-12.4	-12.2(*)
営業費用	(16,545)	(17,036)	+3.0	+4.2(*)	(4,440)	(4,401)	-0.9	0.0(*)
営業総利益	9,873	8,600	-12.9	-13.6(*)	2,417	1,609	-33.4	-34.2(*)
純引当金	(4,160)	(4,330)	+4.1	+4.4(*)	(1,100)	(1,075)	-2.3	-2.0(*)
営業利益	5,713	4,270	-25.3	-26.6(*)	1,317	534	-59.5	-61.0(*)
固定資産売却益	11	12	+9.1		13	(72)	NM	
持分法適用会社純利益	119	94	-21.0		28	(16)	NM	
連結調整勘定償却	1	(265)	NM		1	(65)	NM	
法人税	(1,542)	(1,323)	-14.2		(364)	(181)	-50.3	
少数株主持分控除前当期純利益	4,302	2,788	-35.2		995	200	-79.9	
少数株主持分	385	403	+4.7		121	100	-17.4	
当期純利益	3,917	2,385	-39.1	-42.2(*)	874	100	-88.6	-89.1(*)
年率換算グループ ROE(%)	12.6%	7.5%						
Tier 1 自己資本比率	10.6%	10.7%			10.6%	10.7%		

(*) グループの組織変更に伴う調整と固定為替レートに基づく

2) 主要部門別税引後純利益

(単位 : 百万ユーロ)	通期			第 4 四半期		
	2010 年	2011 年	増減	2010 年	2011 年	増減
フランス国内ネットワーク	1,233	1,428	+15.8%	302	302	0.0%
国際リテールバンキング	492	325	-33.9%	104	75	-27.9%
コーポレート&インベストメントバンキング部門	1,730	635	-63.3%	311	(482)	NM
金融サービス&保険	343	297	-13.4%	94	73	-22.3%
グローバルインベストメントマネジメント&サービス	289	171	-40.8%	80	(45)	NM
プライベートバンキング	111	115	+3.6%	22	13	-40.9%
アセットマネジメント	111	99	-10.8%	46	18	-60.9%
SGSS&ブローカー	67	(43)	NM	12	(76)	NM
主力事業部門	4,087	2,856	-30.1%	891	(77)	NM
コーポレートセンター部門	(170)	(471)	NM	(17)	177	NM
グループ合計	3,917	2,385	-39.1%	874	100	-88.6%

連結貸借対照表 (単位：十億ユーロ)

資産	2011年12月31日	2010年12月31日	増減 (%)
現金および中央銀行預け金	44.0	14.1	x 3.1
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融資産	422.5	455.1	-7
ヘッジ目的デリバティブ	12.6	8.2	+55
売却可能金融資産	124.7	103.8	+20
銀行預け金	86.5	70.3	+23
顧客貸出金	367.5	371.8	-1
リース債権および類似契約	29.3	29.1	+1
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	3.4	2.4	+42
満期保有目的金融資産	1.5	1.9	-23
税金およびその他の資産	61.0	49.0	+25
売却目的保有非流動資産	0.4	0.1	X6.7
繰延利益配分	2.2	1.1	X2.0
有形および無形資産その他	25.8	25.2	+2
資産の部合計	1,181.4	1,132.1	+4

負債	2011年12月31日	2010年12月31日	増減 (%)
中央銀行預金	1.0	2.8	-65
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融負債	395.2	359.0	+10
ヘッジ目的デリバティブ	12.9	9.3	+39
銀行預金	111.3	77.3	+44
顧客預金	340.2	337.4	+1
証券形態の債務	108.6	141.4	-23
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	4.1	0.9	X4.7
税金およびその他の負債	60.7	56.3	+8
売却目的保有非流動負債	0.3	0.0	NM
保険会社の責任準備金	83.0	82.7	+0
引当金	2.5	2.0	+22
劣後債務	10.5	12.0	-12
株主資本	47.1	46.4	+1
少数株主持分	4.0	4.6	-11
負債合計	1,181.4	1,132.1	+4

QUARTERLY RESULTS BY CORE BUSINESSES

	2009 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
<i>(in EUR millions)</i>												
French Networks												
Net banking income	1,781	1,875	1,867	1,943	1,892	1,931	1,913	2,055	2,038	2,038	2,035	2,054
Operating expenses	-1,198	-1,206	-1,181	-1,326	-1,241	-1,240	-1,199	-1,378	-1,324	-1,293	-1,273	-1,358
Gross operating income	583	669	686	617	651	691	714	677	714	745	762	696
Net cost of risk	-230	-214	-220	-306	-232	-216	-197	-219	-179	-160	-169	-237
Operating income	353	455	466	311	419	475	517	458	535	585	593	459
Net income from other assets	0	1	0	1	4	1	0	1	1	0	1	-1
Net income from companies accounted for by the equity method	2	2	3	6	3	1	2	2	2	2	2	4
Income tax	-120	-155	-158	-107	-144	-162	-176	-155	-182	-199	-202	-156
Net income before minority interests	235	303	311	211	282	315	343	306	356	388	394	306
O.w. non controlling Interests	11	13	15	14	3	3	3	4	4	4	4	4
Group net income	224	290	296	197	279	312	340	302	352	384	390	302
Average allocated capital	6,078	6,160	6,224	6,291	6,569	6,494	6,189	6,487	6,607	6,551	6,574	6,626
International Retail Banking												
Net banking income	1,167	1,189	1,174	1,219	1,183	1,240	1,250	1,257	1,189	1,260	1,229	1,339
Operating expenses	-663	-681	-657	-680	-658	-699	-695	-717	-738	-754	-731	-765
Gross operating income	504	508	517	539	525	541	555	540	451	506	498	574
Net cost of risk	-299	-310	-336	-353	-366	-334	-305	-335	-323	-268	-314	-379
Operating income	205	198	181	186	159	207	250	205	128	238	184	195
Net income from other assets	1	10	0	-4	4	0	-2	-1	4	0	-1	-3
Net income from companies accounted for by the equity method	1	2	2	1	3	3	3	2	2	3	7	1
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
Income tax	-41	-42	-36	-36	-31	-40	-46	-39	-29	-53	-39	-40
Net income before minority interests	166	168	147	147	135	170	205	168	105	188	151	153
O.w. non controlling Interests	45	42	35	47	21	45	56	64	61	72	61	78
Group net income	121	126	112	100	114	125	149	104	44	116	90	75
Average allocated capital	3,559	3,611	3,562	3,574	3,603	3,653	3,770	3,865	3,980	3,916	3,969	3,995

	2009 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate and Investment Banking												
Net banking income	1,232	2,645	2,348	803	2,144	1,751	1,934	2,007	2,280	1,835	1,210	655
Operating expenses	-937	-1,162	-1,037	-845	-1,152	-1,074	-1,159	-1,321	-1,315	-1,163	-971	-1,299
<i>Gross operating income</i>	295	1,483	1,311	-42	992	677	775	686	965	672	239	-644
Net cost of risk	-569	-257	-605	-889	-233	-142	-123	-270	-134	-147	-188	-94
<i>Operating income</i>	-274	1,226	706	-931	759	535	652	416	831	525	51	-738
Net income from other assets	0	-2	1	-6	1	-3	0	-5	2	63	25	-14
Net income from companies accounted for by the equity method	0	21	13	18	9	0	0	0	0	0	0	0
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	108	-361	-200	360	-225	-121	-181	-97	-239	-137	5	274
<i>Net income before minority interests</i>	-166	884	520	-559	544	411	471	314	594	451	81	-478
O.w. non controlling Interests	5	6	2	3	3	1	3	3	3	2	4	4
<i>Group net income</i>	-171	878	518	-562	541	410	468	311	591	449	77	-482
Average allocated capital	9,336	9,229	8,877	8,401	8,196	8,717	9,626	9,981	9,848	9,616	9,209	9,016
Core activities												
Net banking income	2,824	2,810	2,635	1,579	2,167	1,680	2,024	1,894	2,238	1,792	1,247	1,179
Financing and Advisory	578	661	642	629	602	656	729	757	641	655	616	403
Global Markets	2,246	2,149	1,993	950	1,565	1,024	1,295	1,137	1,597	1,137	631	776
o.w. Equities	647	1,034	1,057	693	786	357	639	684	884	615	472	408
o.w. Fixed income, Currencies and Commodit	1,599	1,115	936	257	779	667	656	453	713	523	159	368
Operating expenses	-928	-1,153	-1,026	-834	-1,140	-1,060	-1,139	-1,295	-1,299	-1,148	-958	-1,283
<i>Gross operating income</i>	1,896	1,657	1,609	745	1,027	620	885	599	939	644	289	-104
Net cost of risk	-348	-239	-249	-86	-19	-45	-15	7	-38	-17	-70	-13
<i>Operating income</i>	1,548	1,418	1,360	659	1,008	575	870	606	901	627	219	-117
Net income from other assets	0	-1	0	-6	1	-4	1	-5	2	63	25	-15
Net income from companies accounted for by the equity method	0	21	14	18	9	0	0	0	0	0	0	0
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	-494	-424	-416	-165	-305	-133	-251	-158	-260	-169	-48	83
<i>Net income before minority interests</i>	1,054	1,014	958	506	713	438	620	443	643	521	196	-49
O.w. non controlling Interests	5	6	3	2	3	1	4	2	3	2	3	5
<i>Group net income</i>	1,049	1,008	955	504	710	437	616	441	640	519	193	-54
Average allocated capital	7,936	7,427	6,882	6,557	6,486	6,771	7,026	7,075	6,782	6,806	6,622	6,754
Legacy assets												
Net banking income	-1,592	-165	-287	-776	-23	71	-90	113	42	43	-37	-524
Operating expenses	-9	-9	-11	-11	-12	-14	-20	-26	-16	-15	-13	-16
<i>Gross operating income</i>	-1,601	-174	-298	-787	-35	57	-110	87	26	28	-50	-540
Net cost of risk	-221	-18	-356	-803	-214	-97	-108	-277	-96	-130	-118	-81
<i>Operating income</i>	-1,822	-192	-654	-1,590	-249	-40	-218	-190	-70	-102	-168	-621
Net income from other assets	0	-1	1	0	0	1	-1	0	0	0	0	1
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	602	63	216	525	80	12	70	61	21	32	53	191
<i>Net income before minority interests</i>	-1,220	-130	-438	-1,065	-169	-27	-149	-129	-49	-70	-115	-429
O.w. non controlling Interests	0	0	-1	1	0	0	-1	1	0	0	1	-1
<i>Group net income</i>	-1,220	-130	-437	-1,066	-169	-27	-148	-130	-49	-70	-116	-428
Average allocated capital	1,400	1,802	1,995	1,844	1,710	1,946	2,600	2,906	3,066	2,810	2,587	2,262

	2009 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Specialised Financial Services & Insurance												
Net banking income	740	805	810	884	849	926	888	876	873	871	850	849
Operating expenses	-430	-441	-446	-501	-446	-466	-464	-465	-470	-458	-448	-470
Gross operating income	310	364	364	383	403	460	424	411	403	413	402	379
Net cost of risk	-234	-293	-338	-359	-299	-311	-299	-265	-213	-214	-189	-213
Operating income	76	71	26	24	104	149	125	146	190	199	213	166
Net income from other assets	0	1	1	-18	0	-4	0	-1	-1	-1	-3	0
Net income from companies accounted for by the equity method	-18	-13	-7	-16	-1	-7	1	-5	1	8	1	-43
Impairment losses on goodwill	0	-19	1	-26	0	0	0	0	0	0	-200	0
Income tax	-22	-18	-8	0	-30	-41	-35	-42	-55	-56	-60	-48
Net income before minority interests	36	22	13	-36	73	97	91	98	135	150	-49	75
O.w. non controlling Interests	3	2	3	1	3	5	4	4	4	4	4	2
Group net income	33	20	10	-37	70	92	87	94	131	146	-53	73
Average allocated capital	4,423	4,511	4,611	4,712	4,739	4,825	4,954	4,806	4,968	5,009	5,112	5,132
Global Investment Management and Services												
Net banking income	588	670	636	640	504	592	568	606	580	547	542	500
Operating expenses	-554	-562	-557	-555	-466	-511	-504	-521	-484	-499	-486	-498
Gross operating income	34	108	79	85	38	81	64	85	96	48	56	2
Net cost of risk	-18	-9	-12	-1	0	-5	5	-7	-12	-12	0	11
Operating income	16	99	67	84	38	76	69	78	84	36	56	13
Net income from other assets	-1	2	-1	-1	0	0	0	-1	2	0	-2	-6
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	26	21	28	25	32	30	19	17
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-65
Income tax	1	-26	-15	-20	-9	-22	-17	-23	-21	-6	-13	-3
Net income before minority interests	16	75	51	63	55	75	80	79	97	60	60	-44
O.w. non controlling Interests	1	1	1	1	0	1	0	-1	0	1	0	1
Group net income	15	74	50	62	55	74	80	80	97	59	60	-45
Average allocated capital	1,368	1,327	1,323	1,352	1,391	1,466	1,422	1,391	1,376	1,409	1,421	1,444
o.w. Private Banking												
Net banking income	197	222	206	204	162	163	203	171	220	194	190	158
Operating expenses	-131	-132	-131	-132	-130	-134	-147	-140	-155	-155	-158	-151
Gross operating income	66	90	75	72	32	29	56	31	65	39	32	7
Net cost of risk	-17	-9	-11	-1	0	-1	0	-3	-11	0	2	8
Operating income	49	81	64	71	32	28	56	28	54	39	34	15
Net income from other assets	0	0	0	0	0	0	-1	1	0	0	0	2
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	-11	-18	-15	-16	-8	-5	-13	-7	-10	-8	-7	-4
Net income before minority interests	38	63	49	55	24	23	42	22	44	31	27	13
O.w. non controlling Interests	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-1	0
Group net income	38	63	49	55	24	23	42	22	43	31	28	13
Average allocated capital	452	436	443	427	405	461	473	476	502	487	505	512
o.w. Asset Management												
Net banking income	113	169	171	193	83	135	109	150	89	80	73	102
Operating expenses	-152	-151	-174	-179	-94	-133	-116	-114	-78	-87	-78	-99
Gross operating income	-39	18	-3	14	-11	2	-7	36	11	-7	-5	3
Net cost of risk	0	0	0	0	0	-3	4	-4	1	-1	0	0
Operating income	-39	18	-3	14	-11	-1	-3	32	12	-8	-5	3
Net income from other assets	0	-1	1	-1	0	0	0	-1	0	0	0	0
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	26	21	28	25	32	30	19	17
Income tax	13	-5	0	-4	4	0	1	-10	-4	3	2	-2
Net income before minority interests	-26	12	-2	9	19	20	26	46	40	25	16	18
O.w. non controlling Interests	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
Group net income	-26	10	-2	8	19	20	26	46	40	25	16	18
Average allocated capital	402	375	355	418	491	435	418	419	435	446	415	421
o.w. SG SS & Brokers												
Net banking income	278	279	259	243	259	294	256	285	271	273	279	240
Operating expenses	-271	-279	-252	-244	-242	-244	-241	-267	-251	-257	-250	-248
Gross operating income	7	0	7	-1	17	50	15	18	20	16	29	-8
Net cost of risk	-1	0	-1	0	0	-1	1	0	-2	-11	-2	3
Operating income	6	0	6	-1	17	49	16	18	18	5	27	-5
Net income from other assets	-1	3	-2	0	0	0	1	-1	2	0	-2	-8
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-65
Income tax	-1	-3	0	0	-5	-17	-5	-6	-7	-1	-8	3
Net income before minority interests	4	0	4	-1	12	32	12	11	13	4	17	-75
O.w. non controlling Interests	1	-1	1	0	0	1	0	-1	-1	1	1	1
Group net income	3	1	3	-1	12	31	12	12	14	3	16	-76
Average allocated capital	514	516	525	507	495	570	532	496	439	476	501	511

	2009 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate Centre												
Net banking income	-595	-1,468	-865	-358	9	239	-252	56	-341	-48	638	613
Operating expenses	5	-55	-20	-77	-38	-75	-18	-38	-45	-74	-109	-11
Gross operating income	-590	-1,523	-885	-435	-29	164	-270	18	-386	-122	529	602
Net cost of risk	-4	8	-2	2	-2	-2	1	-4	-17	-384	-332	-163
Operating income	-594	-1,515	-887	-433	-31	162	-269	14	-403	-506	197	439
Net income from other assets	3	-1	-1	725	3	-6	0	20	-7	1	0	-48
Net income from companies accounted for by the equity method	-1	-2	1	0	0	0	-1	4	1	-3	3	5
Impairment losses on goodwill	0	1	-1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	134	480	377	213	64	-45	83	-8	156	134	-146	-208
Net income before minority interests	-458	-1,037	-511	507	36	111	-187	30	-253	-374	54	188
O.w. non controlling Interests	42	42	49	46	32	40	41	47	46	33	-4	11
Group net income	-500	-1,079	-560	461	4	71	-228	-17	-299	-407	58	177
Group												
Net banking income	4,913	5,716	5,970	5,131	6,581	6,679	6,301	6,857	6,619	6,503	6,504	6,010
Operating expenses	-3,777	-4,107	-3,898	-3,984	-4,001	-4,065	-4,039	-4,440	-4,376	-4,241	-4,018	-4,401
Gross operating income	1,136	1,609	2,072	1,147	2,580	2,614	2,262	2,417	2,243	2,262	2,486	1,609
Net cost of risk	-1,354	-1,075	-1,513	-1,906	-1,132	-1,010	-918	-1,100	-878	-1,185	-1,192	-1,075
Operating income	-218	534	559	-759	1,448	1,604	1,344	1,317	1,365	1,077	1,294	534
Net income from other assets	3	11	0	697	12	-12	-2	13	1	63	20	-72
Net income from companies accounted for by the equity method	-16	10	12	9	40	18	33	28	38	40	32	-16
Impairment losses on goodwill	0	-18	0	-24	0	0	0	1	0	0	-200	-65
Income tax	60	-122	-40	410	-375	-431	-372	-364	-370	-317	-455	-181
Net income before minority interests	-171	415	531	333	1,125	1,179	1,003	995	1,034	863	691	200
O.w. non controlling Interests	107	106	105	112	62	95	107	121	118	116	69	100
Group net income	-278	309	426	221	1,063	1,084	896	874	916	747	622	100
Average allocated capital	29,274	29,373	29,889	32,442	35,339	36,503	37,187	37,538	37,972	38,754	40,114	41,072
Group ROE (after tax)	NM	2.9%	4.1%	1.5%	11.1%	10.9%	8.7%	8.4%	8.8%	6.9%	5.4%	3.1%

付属書類 2：財務諸表作成の基準となる事項

1- 2011年12月31日に終了した当グループの第4四半期連結決算は、2012年2月15日に取締役会において承認された。

2011年12月31日に終了した事業年度の財務情報、この日付において適用されている、欧州連合が採択しており、国際財務報告基準(IFRS)に準拠した方法により作成されている。会計監査人は現在、本連結財務諸表の監査を行っている最中である。

2- グループ ROE は、IFRS 基準によるグループの平均株主資本に基づいており、(i)株主資本の部に直接計上された未実現または繰り延べキャピタルゲインもしくはキャピタルロス(転換準備金を除く)、(ii)超劣後債、(iii)株主資本として認識された永久劣後債、を除外し、(iv)超劣後債および修正再表示された永久劣後債に係る支払利息を控除したうえで算出している。また、ROEの算出に使用した当期純利益は、超劣後債に係る当期部の税引き後支払利息、および2006年以降は、超劣後債および修正再表示された永久劣後債に係る税引き後支払い利息(2011年通期は2億9,800万ユーロ)、および税引き後キャピタルゲインと超劣後債の買戻しに係る未払い利息(2011年通期は2億7,600万ユーロ)を除外したものである。

3- 普通株1株当たり利益を算出する上で、「グループ当期純利益」を以下の項目に係る税引き後支払利息において修正した(利益の場合は削減し、損失の場合は追加)。

- (i) 超劣後債(2011年通期は2億7,300万ユーロ)、
- (ii) 株主資本として認識された永久劣後(2011年通期は2,500万ユーロ)。

従って、普通株1株当たり利益は、修正後の当期純利益を平均発行済み株式数から自己株式を控除した数字で除して求める。ただし、(a)トレーディング目的で保有する自己株式、および(b)流動性契約に基づき保有する自己株式は平均発行済み株式数に含まれる。

4- 純資産は、以下を除くグループ株主資本より構成される(i)超劣後債(53億ユーロ)、従来は負債に分類されていた永久劣後債(9億ユーロ)、(ii)超劣後債および永久劣後債に係る支払利息。ただしトレーディング目的で保有する自己株式および流動性契約に基づき保有する自己株式の帳簿価額は含まれている。一株当たり純資産の算出に使用した株式数は、2011年12月31日現在の発行済み株式数(優先株を含む)から自己株式および金庫株を控除したものである。ただし、(a)トレーディング目的で保有する自己株式、および(b)流動性契約に基づき保有する自己株式は含まれている。

5- ソシエテジェネラルグループのコアTier1資本とは、Tier1資本からTier1に算入可能なハイブリッド商品の残高およびバーゼルIIに基づく控除率を差し引いたものである。この控除率とは、コアTier1からTier1資本に算入可能なハイブリッド商品を差し引いたものと、コアTier1資本との割合に相当する。

2011年12月31日以降、コアTier1資本とはバーゼルII基準のTier1資本からTier1に算入可能なハイブリッド資本を差し引き、規制に定められているTier1の控除を適用したものである。

6- 当グループのROTEは有形資本を基準に算出し、累積平均帳簿資本(当グループの持分)、資産の正味のれん代の平均および持分法適用会社の保有株式に関するのれん代の平均などは控除する。ROTEの算出に使用した当期純利益は、超劣後債に係る当期分の税引き後支払い利息(当期分の第三者に支払った発行手数料および超劣後債の発行プレミアムに係る割引料、超劣後行社債の償還プレミアムを含む)、当期に株主資本として認識された永久劣後債に係る税引き後支払い利息(当期分の第三者に支払った発行手数料および超劣後債の発行プレミアムに係る割引料、超劣後行社債の償還プレミアムを含む)、および税引き後キャピタルゲインと超劣後債の買戻しに係る未払い利息(2011年通期は2億7,600万ユーロ)を除外したものである。

2011年通期の詳細(英語版)は以下のホームページでご覧いただけます

・グループのホームページ：www.societegenerale.com

本リリースの照会先

ソシエテジェネラル証券会社 東京支店

広報部 Tel：03-5549-5580 Fax：03-5549-5129